

## 仕様書

1. 工事名称：沖縄県中央児童相談所軽量鉄骨造（プレハブ）事務所の増築工事
2. 工事場所：沖縄県中央児童相談所敷地内  
(沖縄県那覇市首里石嶺町4-404-2)
3. 工事概要：仕様書、設計図面に示すとおりとする。
4. 工期：契約締結の日から令和8年3月27日（金）  
※契約期間については状況により調整
5. 工程会議：監督員との打ち合わせによる。
6. 現場要員：①現場代理人 現場代理人は、関係工事の代理人として3年以上の実務経験者で、監督員の承認を得た者。  
②主任技術者 建設業法による。  
③専門技術者 建設業法による。  
④安全管理者 労働安全衛生法による。  
※上記各要員は、入札執行日以前に3ヶ月以上の雇用関係(正社員)であること。
7. 現場等の危険防止について
  - (1) できる限り沖縄県中央児童相談所の運営に支障とならないよう工夫し、特に利用者や職員等の安全面に十分気を配り施工するものとする。
  - (2) 建築工事現場へ建築防フェンスを設置すること。
  - (3) 資材搬入及び大型重機を使用の際は、事前に発注者と調整し指示に従うこと。
  - (4) 敷地内での喫煙は厳に禁ずる。
8. 工事用地の確保等  
工事の施工上必要な用地については、事務所を増築する中庭以外に、受注者が工事の施工上必要とする日までに確保すること。
9. 公道及び地域施設の汚損防止対策  
公道及び周辺地域の汚損防止対策に万全を期すこと。

## 10. 事前調査の実施

工事着手前に現場及びその周辺調査、計測等を行い状況写真等あらかじめ作成した資料と比較して、工事の影響による破損が生じた場合は復元に勤めること。

## 11. 各種掲示板

安全表示板	現場内外の随所に設けること。
交通表示板	現場内外の随所に設けること。
工事用看板	監督員の承諾を得たもの。
その他表示板	監督員の指示による。

## 12. 関係機関への手続き

本工事に必要な関係機関への諸手続きは速やかに行うこと。その費用は契約額に含む。

## 13. 工事内容詳細

### (1) 建築物概要

- ・構造：軽量鉄骨造（プレハブ方式）
- ・階数：地上2階建て
- ・延床面積：約 158.99 m<sup>2</sup>（1階・2階合計）
- ・用途：事務所・会議室・休憩室・倉庫

### (2) 各階の計画（目安）

#### ○1階（約 79.49 m<sup>2</sup>）

- ・事務室：約 64.94 m<sup>2</sup>
- ・休憩室：約 14.56 m<sup>2</sup>

#### ○2階（約 79.49 m<sup>2</sup>）

- ・オープンスペース：約 64.94 m<sup>2</sup>（会議室・打合せ等に活用）
- ・倉庫：約 14.56 m<sup>2</sup>

### (3) 開口部・階段・安全措置

- ・1階：事務室（窓4か所：網戸付き）、休憩室（窓2か所）
- ・2階：オープンスペース（窓4か所：網戸付き）、倉庫（窓2か所：羽目ごろし）
- ・外階段：1か所設置し、雨除け（屋根）を設けること。
- ・出入口（玄関）は1階に1か所、2階に2か所を設置

### (4) 設備等

- ・空調（冷暖房）1・2階に各2台を設置

- ・照明・コンセント・電話（１階：９台、２階：２台）・ＬＡＮケーブル（１階：ＰＣ ３６台分、２階：ＰＣ ２０台分）・換気設備を配置
- ・給排水設備（１階にのみ流し１台設置）
- ・消火器・非常灯など、消防設備を含む
- ・バリアフリー対応は法令を踏まえて設計すること

14. 提出書類等

- ・別紙１に記載する書類は遅滞なく提出すること。
- ・完成図書は別紙２による。

15. その他

- ・発注者と定期的に打合せを行い、合意形成を図りながら業務を遂行すること。
- ・提出物の納期や内容に変更が生じた場合は、発注者の承認を得ること。